

 MEC メック株式会社



平成17年3月期 第3四半期決算説明会

2005年1月25日大阪 1月26日東京

証券CODE:4971

URL <http://www.mec-co.com/>

平成17年3月期第3四半期決算のポイント



- 連結売上高は対前年同期比で4.1%増、うち薬品売上は9.2%増となったが、連結営業利益は2.0%減の8億16百万円となった。要因は販売費及び一般管理費の1億39百万円増(対前年同期比7.6%増)による。
- 海外売上高比率は45.0%(前年同期は39.7%)となった。要因は、アジア(特に中国)での販売拡大。

第3四半期の結果



連結

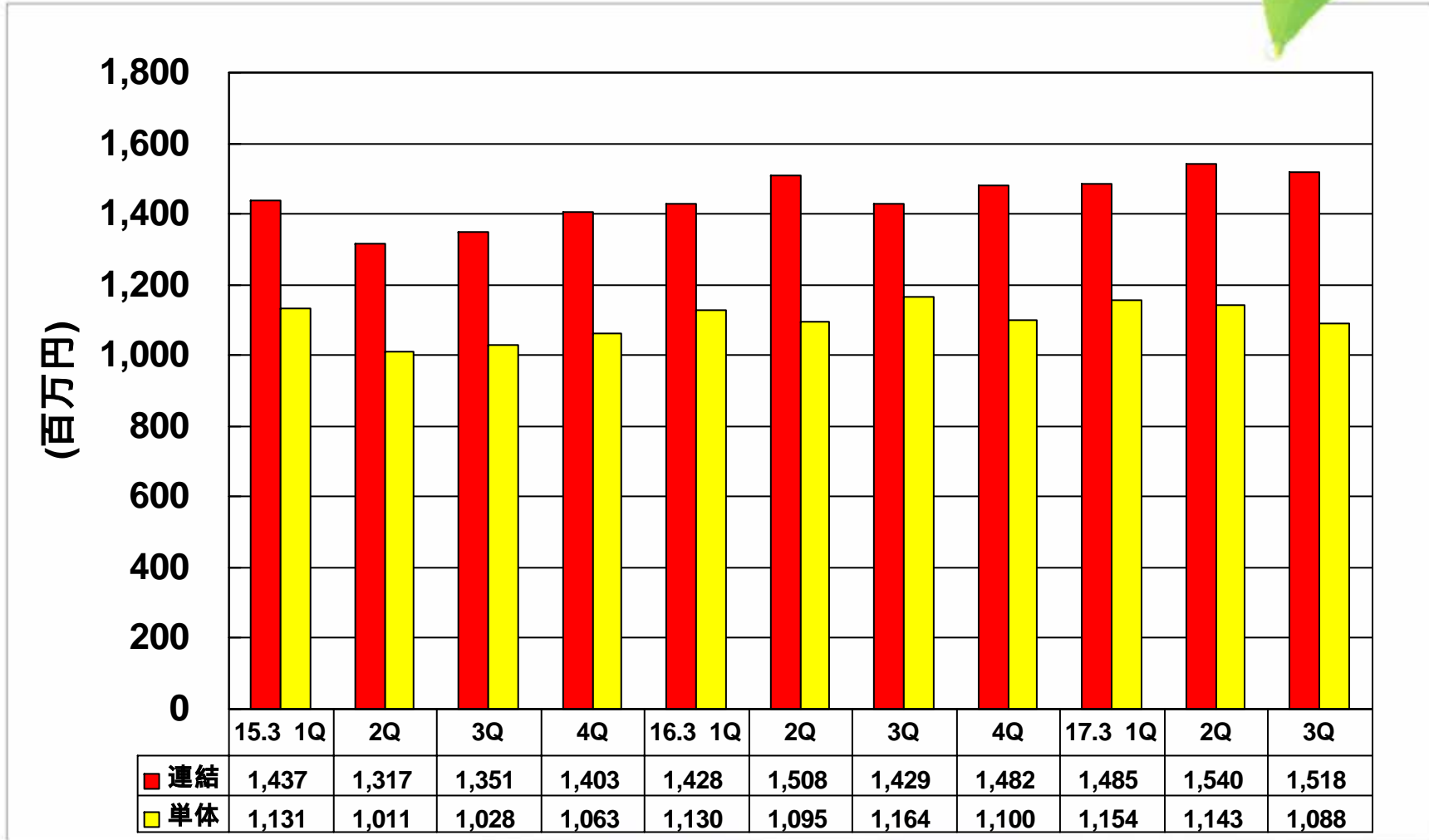
	平成16年3月期 第3四半期	平成17年3月期 第3四半期
売上高	4,365	4,544
営業利益	833	816
経常利益	744	798
四半期純利益	455	524

単体

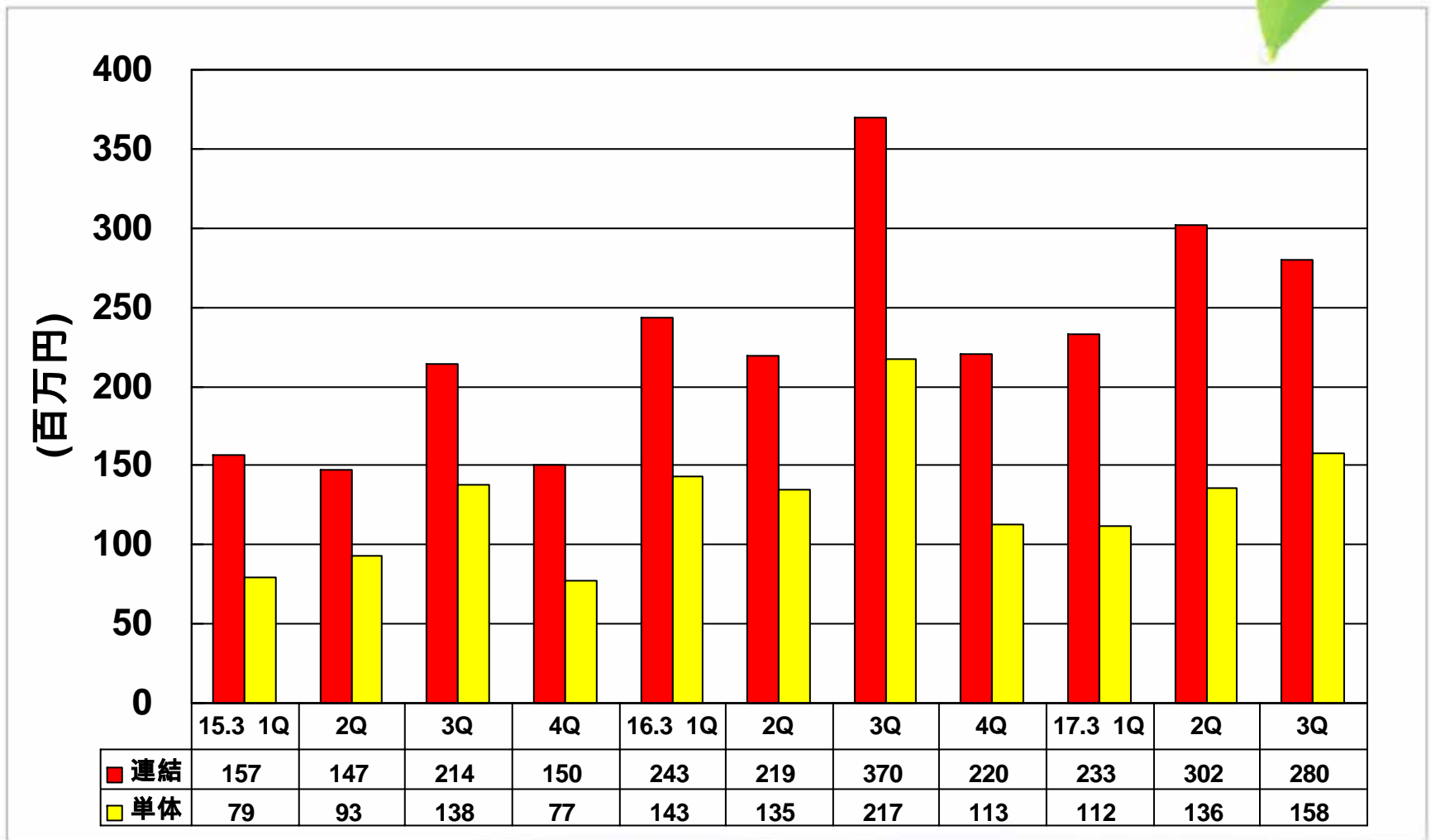
	平成16年3月期 第3四半期	平成17年3月期 第3四半期
売上高	3,389	3,386
営業利益	497	407
経常利益	408	416
四半期純利益	214	276

単位:百万円

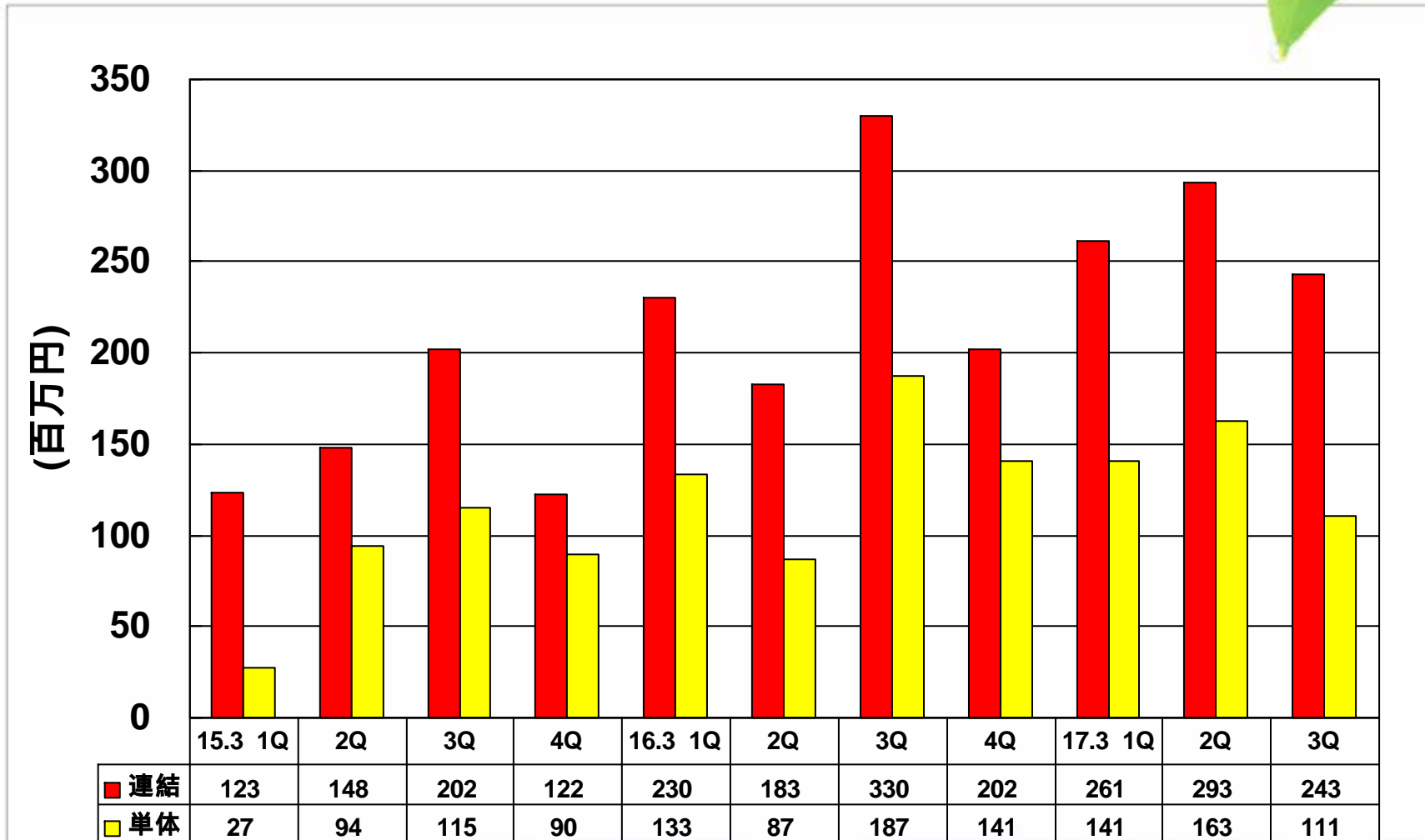
四半期売上高推移



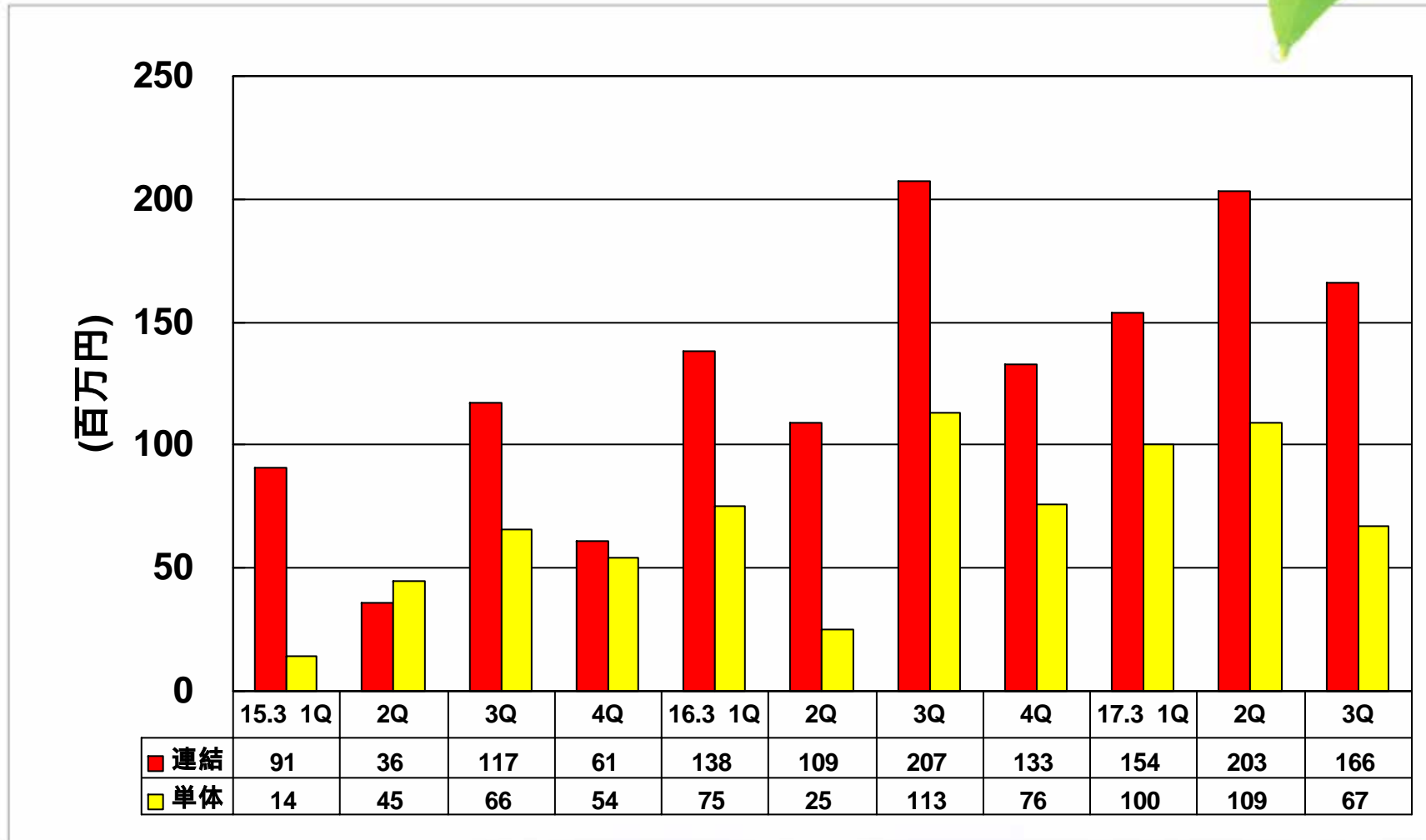
四半期営業利益推移



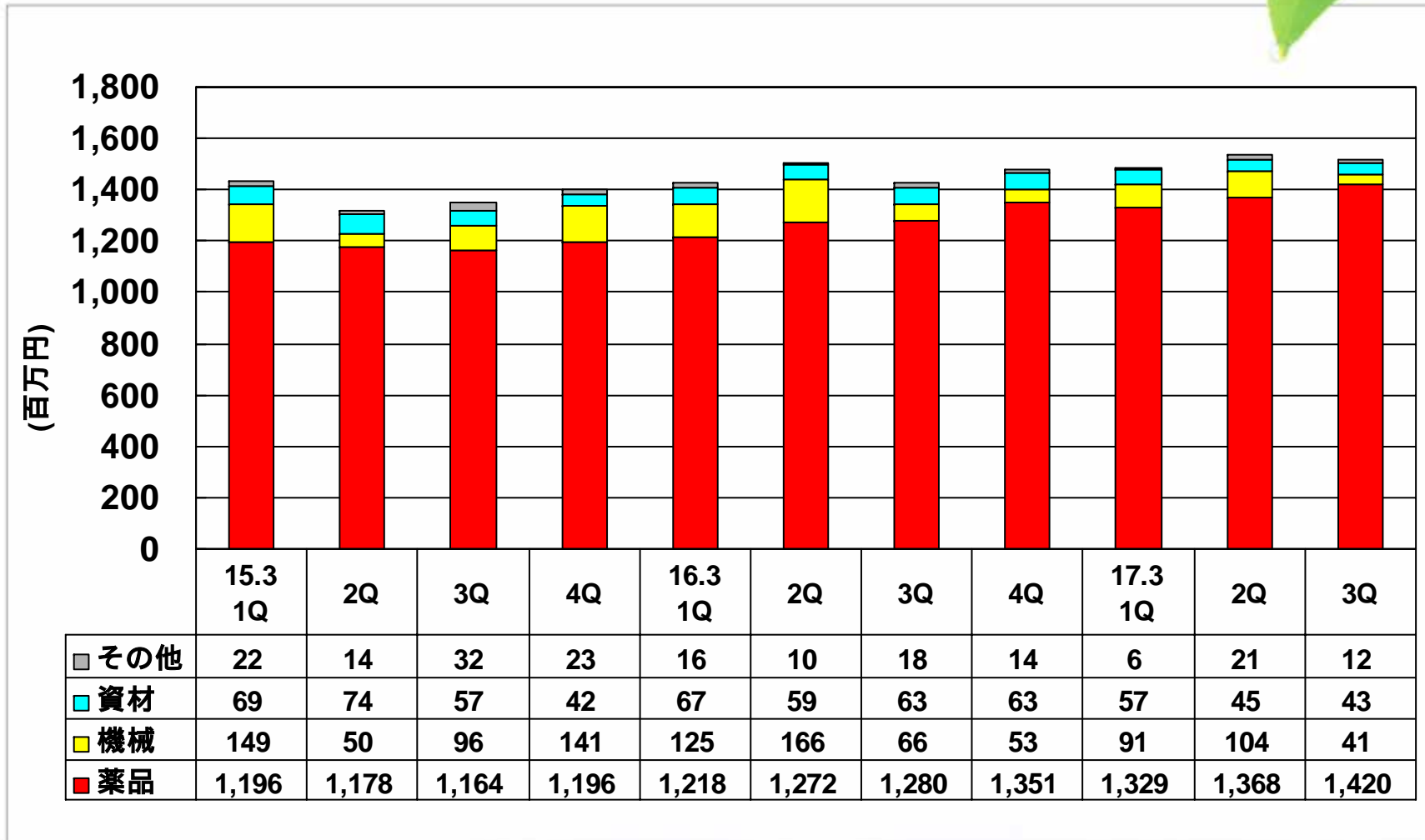
四半期經常利益推移



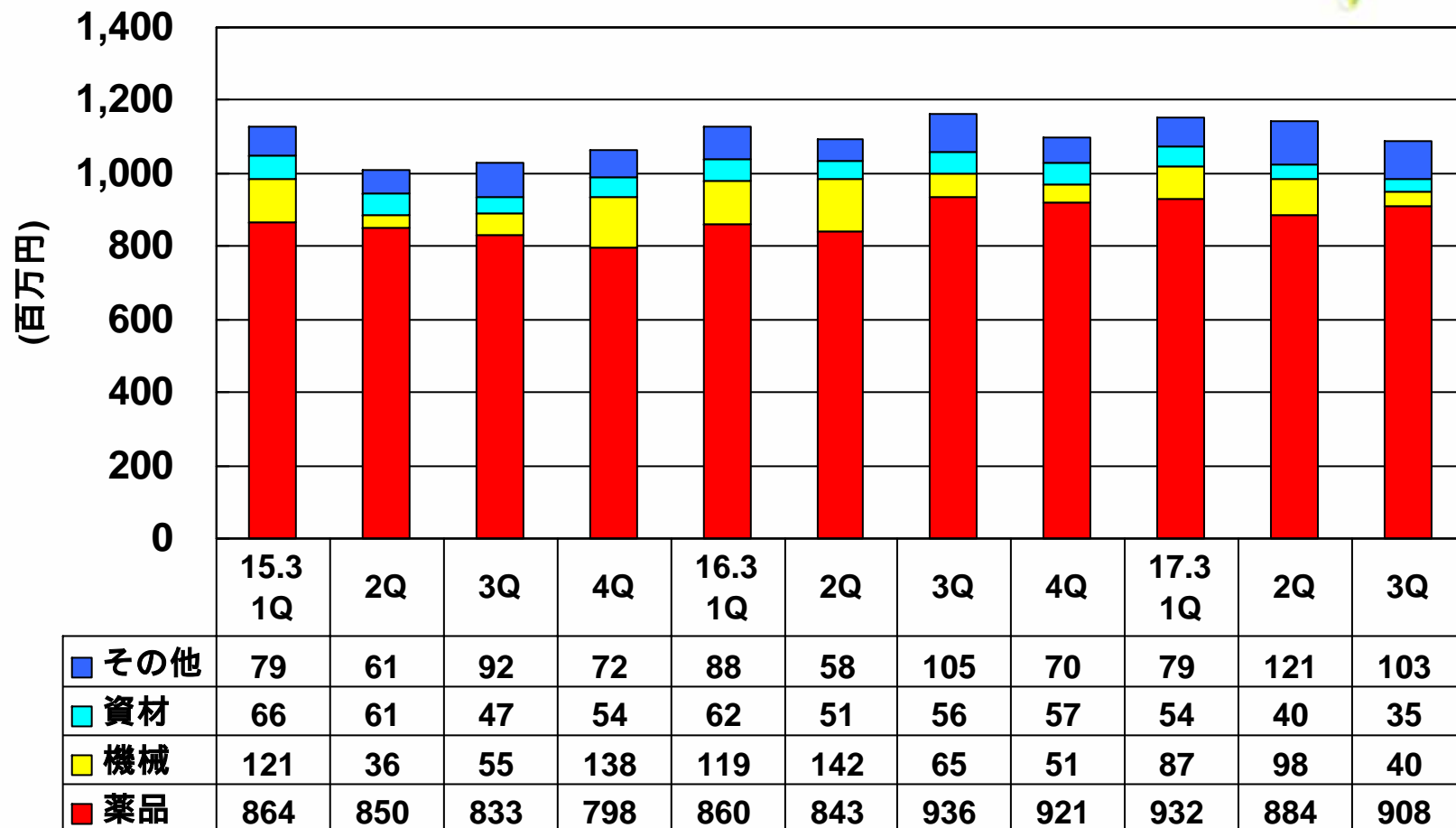
四半期純利益推移



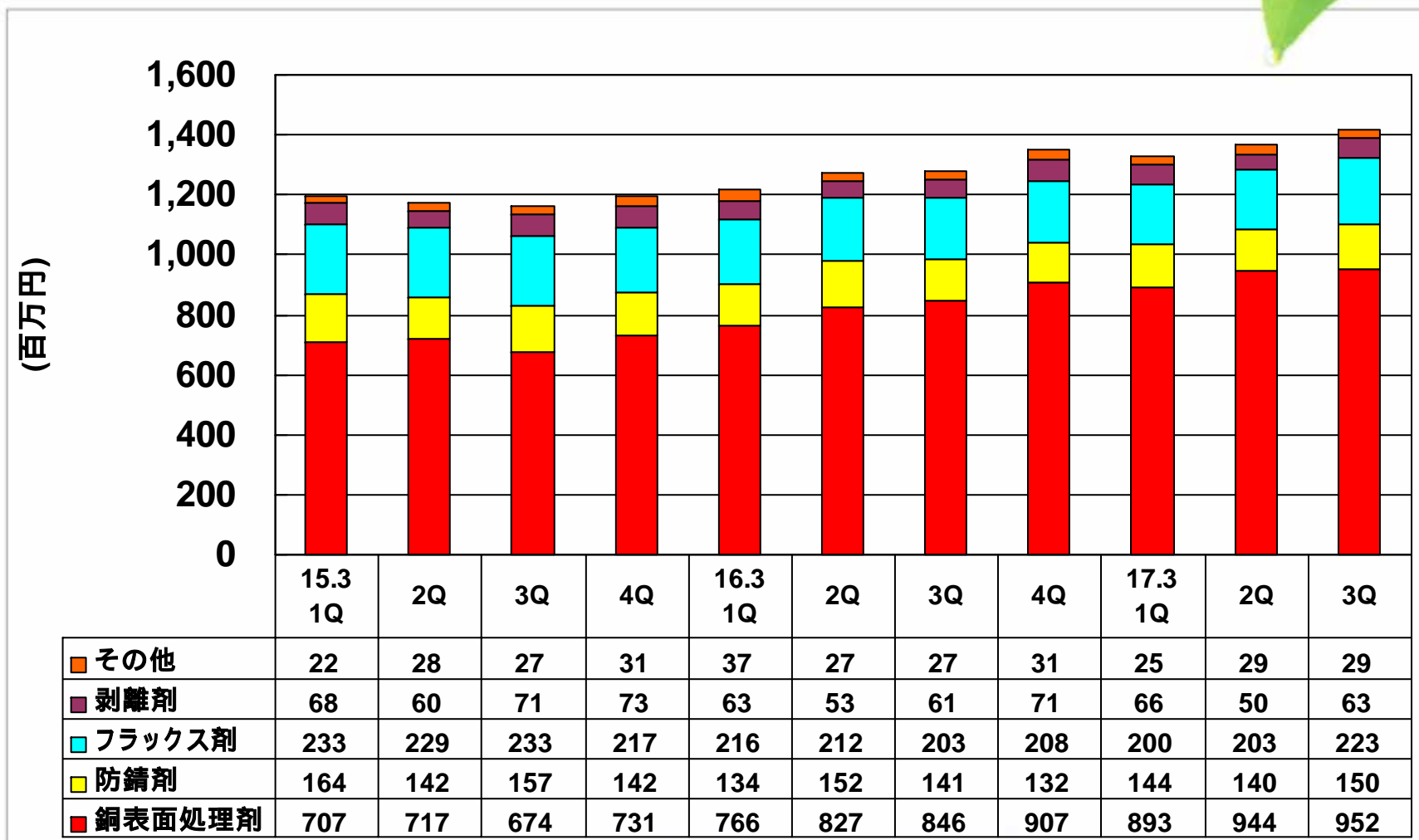
連結品種別四半期推移



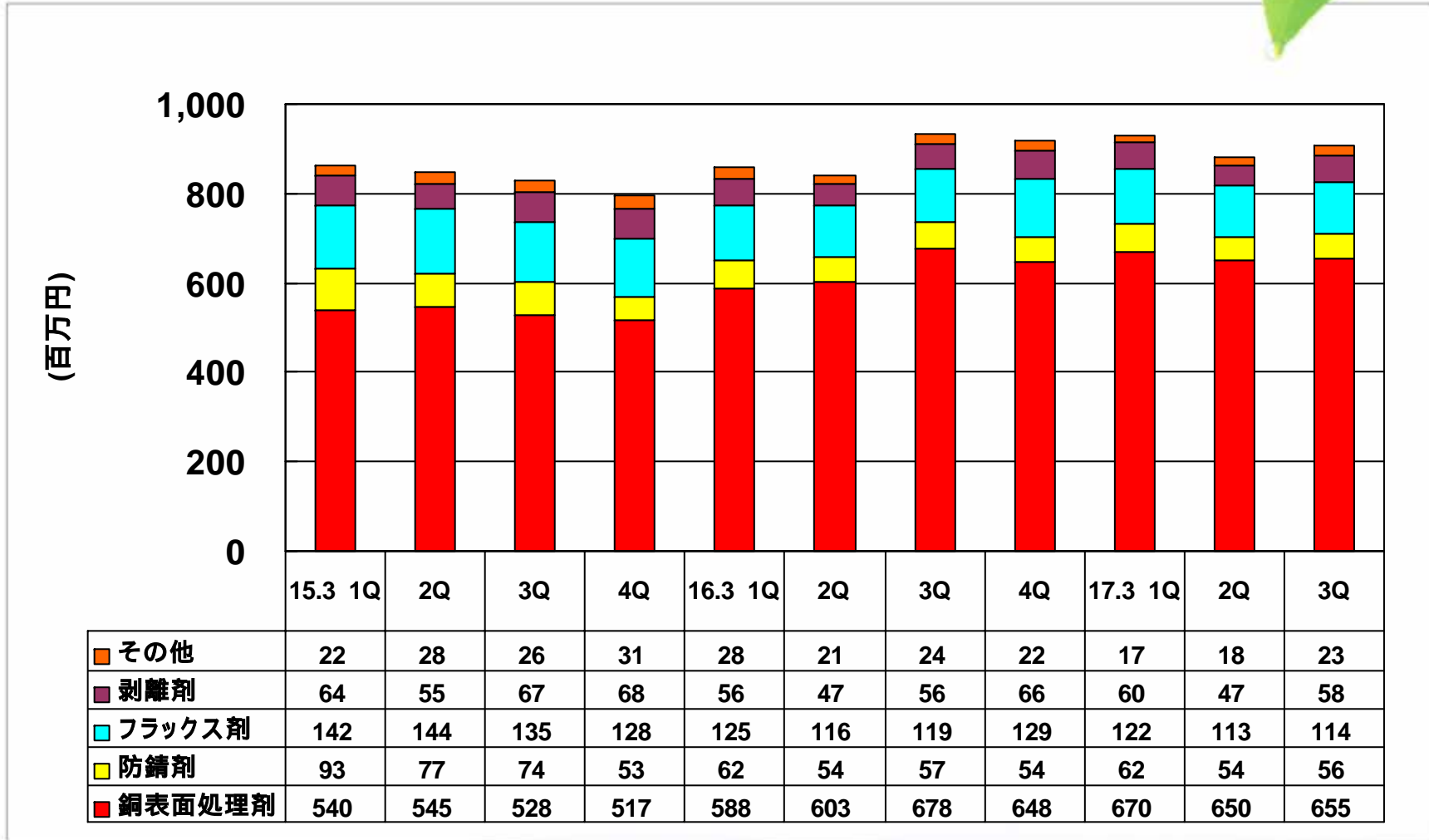
単体品種別四半期推移



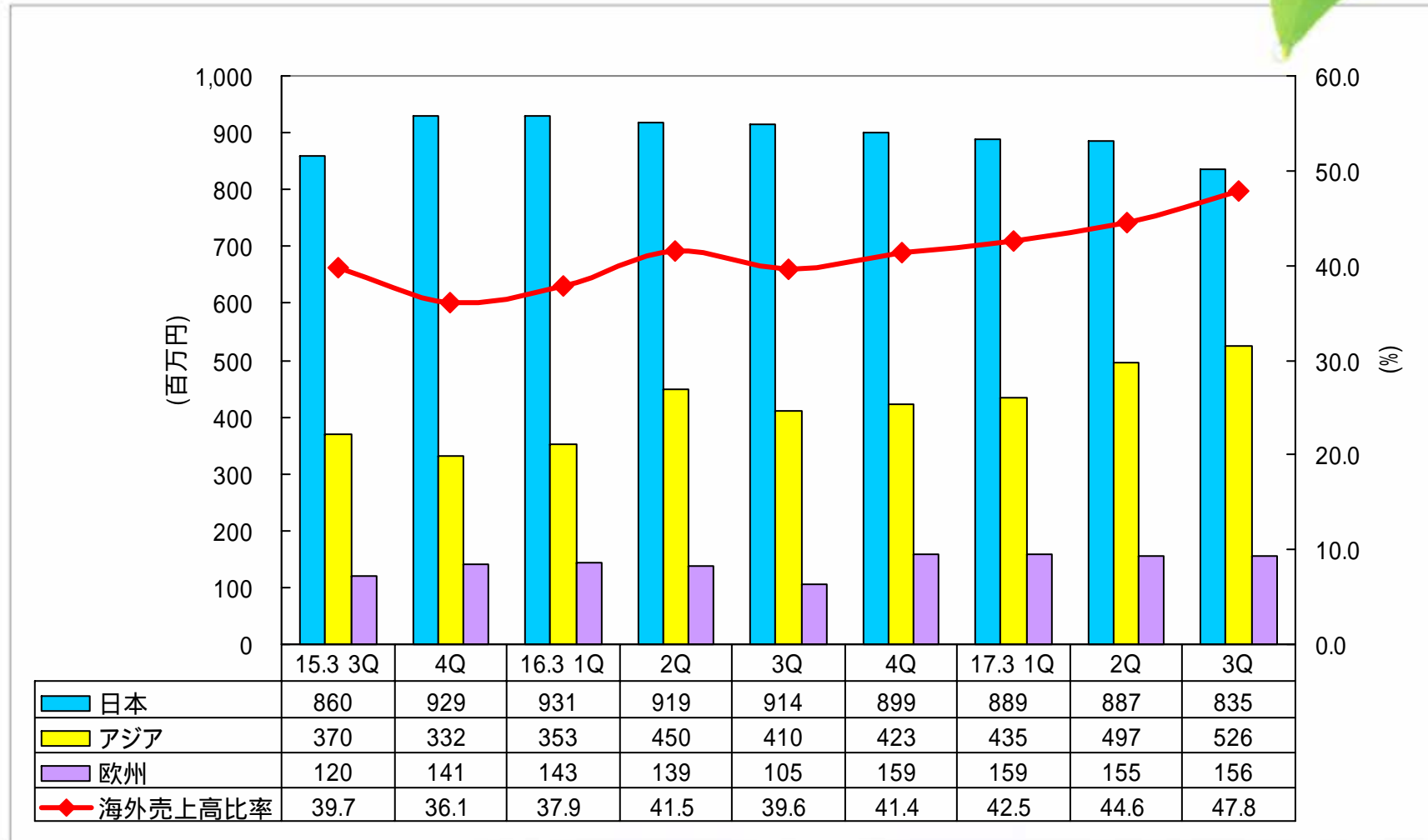
連結薬品別四半期推移



単体薬品別四半期推移



地域セグメント別売上高推移と海外比率





第3四半期決算説明会



2005年1月25日大阪 1月26日東京

第36期(平成17年3月期)計画



連結

	平成16年3月期	平成17年3月期		
	前期実績 (百万円)	今期予想 (百万円)	前期比 (%)	増減額 (百万円)
売上高	5,848	6,046	103.4	197
営業利益	1,053	1,064	101.1	11
経常利益	946	1,066	112.7	120
当期純利益	588	696	118.2	107

単体

	平成16年3月期	平成17年3月期		
	前期実績 (百万円)	今期予想 (百万円)	前期比 (%)	増減額 (百万円)
売上高	4,490	4,550	101.3	59
営業利益	610	532	87.2	77
経常利益	550	625	113.7	75
当期純利益	291	418	143.6	126

今後の計画ポイント



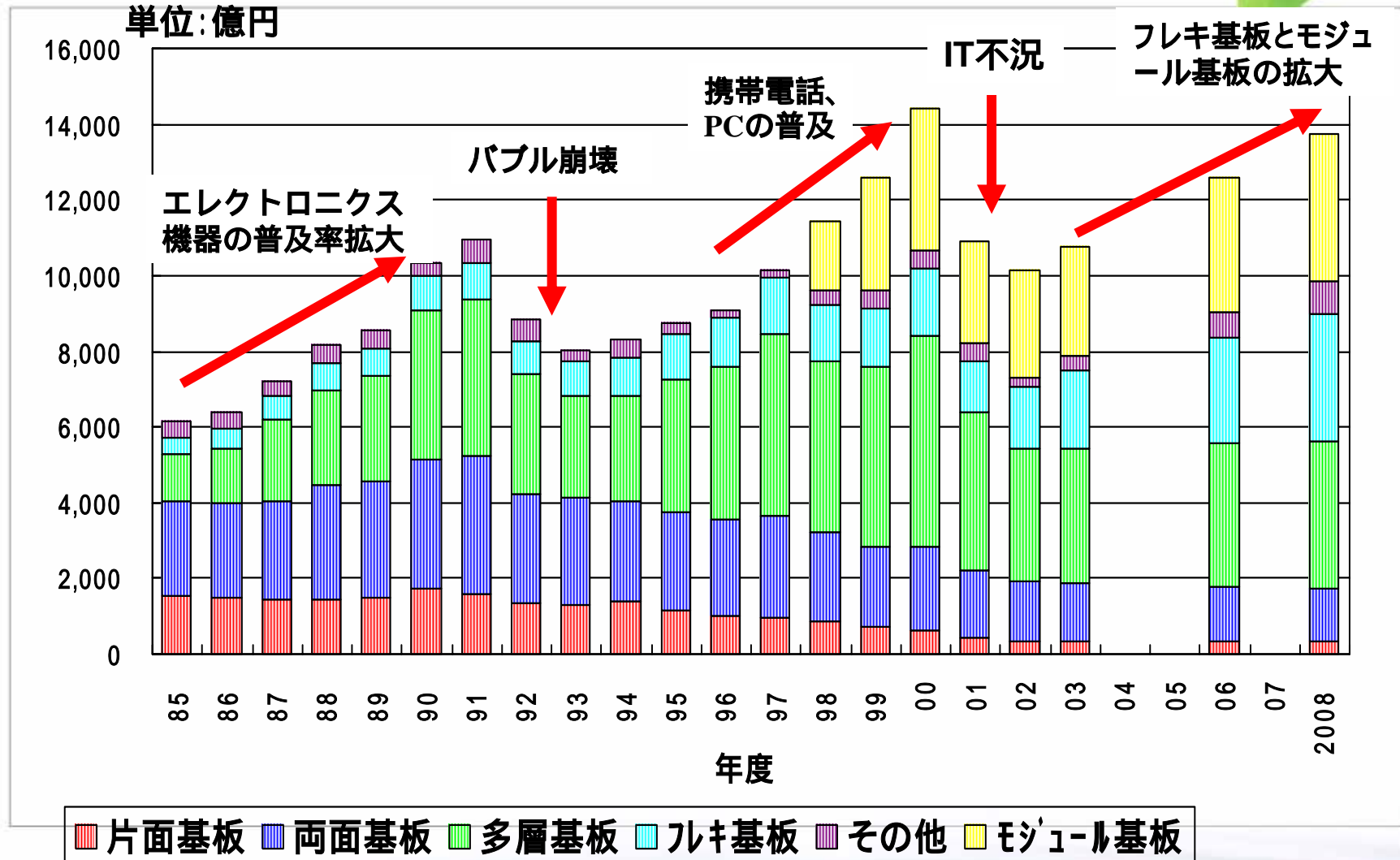
■ 研究開発への更なる注力

- ・単体売上高の10%を研究開発に投資する。
- ・高密度用と汎用電子基板の製造用薬品の開発を続行する。

■ メックグループ販売力の強化

- ・日本、中国、台湾、韓国を一つのアジア市場と考えて経営資源を集中していく。
- ・ポリイミドベース基板製造用薬品への販売を強力に進める。

国内電子基板生産額の推移



出所: 2004.4 JPCA

地域別電子基板生産額推移

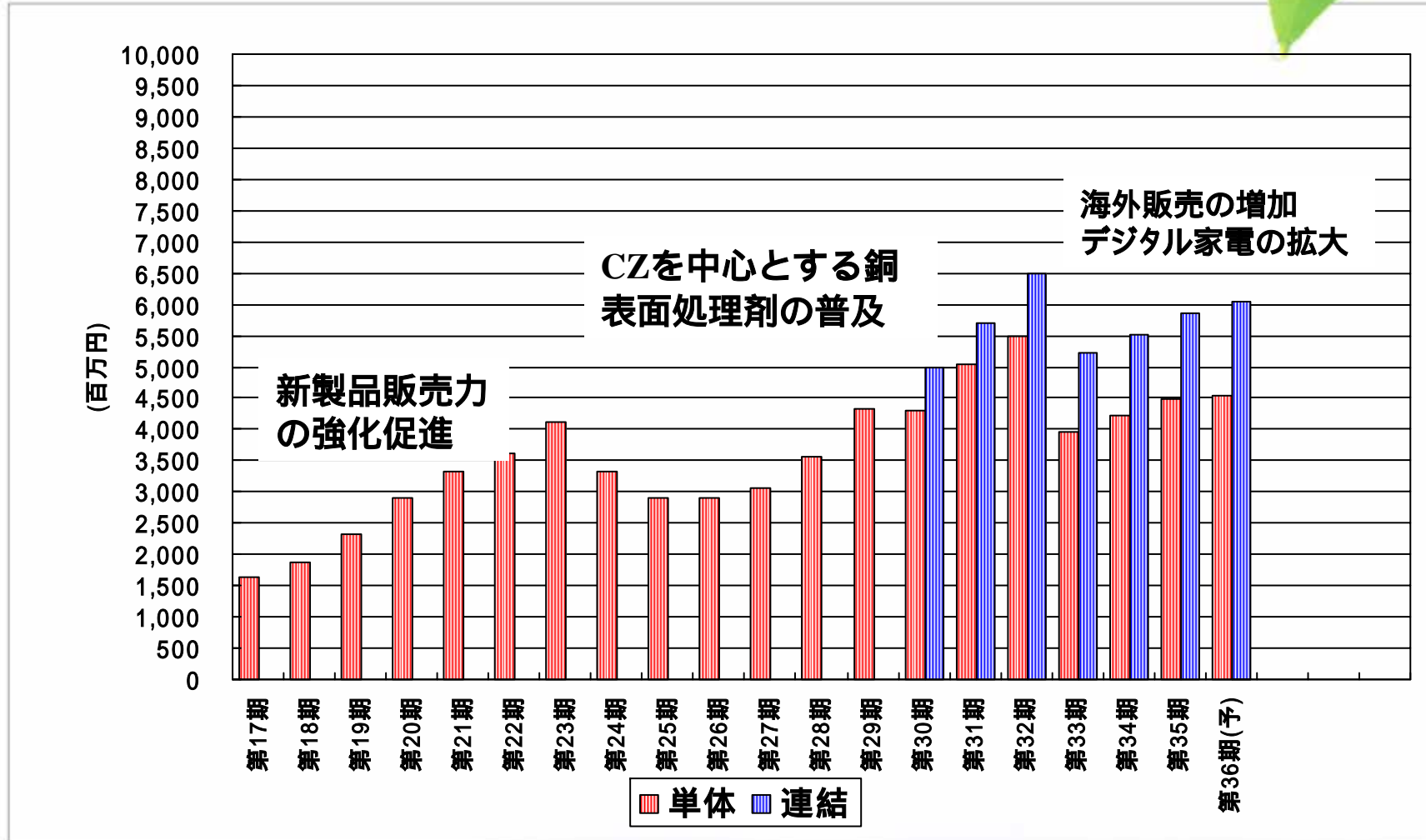


Region	1998	Growth	1999	Growth	2000	Growth	2001	Growth	2002	Growth	2003	Grwoth	2004	Grwoth	2005	Growth
N.America	9150	6.1	9805	7.2	11530	17.6	7380	-36.0	5367	-27.5	5122	-4.6	5506	7.5	5853	6.3
S. America	210	0.5	216	2.0	230	6.5	141	-38.7	126	-9.9	133	5.0	151	13.6	158	4.5
W.Europe	4950	2.1	5115	3.3	5354	4.6	4530	-15.4	3462	-23.0	3410	-1.5	3563	4.5	3670	3.0
Others	620	2.3	643	3.7	835	5.0	755	-18.5	492	-34.8	530	7.7	550	5.0	562	2.2
Sub-Total	14930	4.4	15779	5.7	17949	12.7	12806	-29.2	9447	-26.2	9195	-2.7	9770	3.2	10243	6.1
Japan	11241	9.2	11916	6.0	12190	2.3	8780	-28.0	8807	0.1	9703	10.2	9848	1.5	9945	1.0
Taiwan	3330	10.3	3740	12.6	4600	23.0	3925	-14.7	3872	-1.3	3949	2.0	4067	3.0	4311	4.0
China	2050	3.9	2895	41.0	3635	25.5	3595	-1.1	4499	23.8	5535	23.0	6780	22.5	8135	20.0
S. Korea	1480	8.0	1726	16.6	2053	18.9	2042	-0.5	2258	7.0	2465	9.2	2613	6.0	2743	5.0
Other Asia	1749	2.3	2120	21.0	2280	15.1	1950	-14.5	2164	5.0	2240	4.0	2280	5.0	2395	5.0
Asia Total	19850	8.4	22397	12.9	24758	10.5	20292	-18.0	21600	6.0	23892	6.5	25588	7.7	27529	9.2
World TTL	34770	6.7	38176	9.8	42707	11.4	33098	-22.8	31047	-6.2	33087	6.6	35358	6.9	37772	6.8
Asia Share	57.0		58.7		58.2		61.3		69.6		70.8		71.6		72.2	
China Share	5.9		7.6		8.5		10.9		14.5		16.7		19.2		21.5	

Note: 1998,1999,2000 are based on 2000 exchange rates (Japan;110Y/\$, Taiwan;NT\$31.5/\$, Korea; W1100/\$, 1Euro/\$0.919)
2001and after are based on average 2001 exchange rates (Japan; 120Y/\$, Taiwan; NT\$34/\$, Korea; W1200/\$)

出所:N.T.INFO

メック株式会社売上高の推移

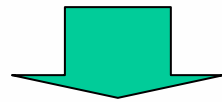


研究開発の方向

電子機器には必ず『界面』がある、不良の原因は界面から…

『界面』の信頼性をあげることは電子機器の品質向上につながる。

金属界面から樹脂の界面も



『界面創造』

研究開発の方向性



- 粗化密着技術から超高精細対応へ
- ポリイミドベース基板用薬品の開発
- 汎用多層電子基板用薬品の開発

新製品開発について

新製品開発件数：28件 特許出願件数：32件

デザイン・レビュー通過状況

	DR-0	DR-1	DR-2
件数	1	2	4

- DR-0 仕様決定レビュー**
テーマの仕様が市場性・将来性に合致しているか判別する。
- DR-1 仕様確認レビュー**
テーマの社内実験結果が仕様に合致しているか判別する。
- DR-2 モニタ・実験レビュー**
顧客での量産実験が仕様に合致しているか判別する。

新製品

今後の事業展開



- **事業のコア部分から水平展開**
- **基板工程の空白部分を埋める**
- **ポリイミドベース基板の領域開拓**